



第20号 昭和52年9月1日

発行所
横浜市神奈川区沢渡4の2

神奈川県社会福祉協議会
保育分科会

編集発行人
安部龍巖

題字
故内山岩太郎筆

神奈川県『保母の日』制定

神奈川県保育会長 安部龍巖

長い間保育関係者が願っていた

保母賞制度が全国に先がけて昭和四十年度に設けられ、すでに十二回にわたり実施されてきました。この保母賞制度と共に私共関係者は保母の日又は広い意味での保育の日の制定を望み願って参りました。今回御当局の深い御理解をいただき、「保母賞」制度の意義を更に充実発展させ、保母の勤労意欲の高揚と社会的地位の向上をはかり、更に保育の重要性について広く県民の理解と認識を高めるために次の関係者の総意によって「神奈川県保母の日」制定促進委員会を設置してこれが制定を見守ることにいたしました。

保母賞制度が全国に先がけて昭和四十年度に設けられ、すでに十二回にわたり実施されてきました。この保母賞制度と共に私共関係者は保母の日又は広い意味での保育の日の制定を望み願って参りました。今回御当局の深い御理解をいただき、「保母賞」制度の意義を更に充実発展させ、保母の勤労意欲の高揚と社会的地位の向上をはかり、更に保育の重要性について広く県民の理解と認識を高めるために次の関係者の総意によって「神奈川県保母の日」制定促進委員会を設置してこれが制定を見守ることにいたしました。

保母賞制度が全国に先がけて昭和四十年度に設けられ、すでに十二回にわたり実施されてきました。この保母賞制度と共に私共関係者は保母の日又は広い意味での保育の日の制定を望み願って参りました。今回御当局の深い御理解をいただき、「保母賞」制度の意義を更に充実発展させ、保母の勤労意欲の高揚と社会的地位の向上をはかり、更に保育の重要性について広く県民の理解と認識を高めるために次の関係者の総意によって「神奈川県保母の日」制定促進委員会を設置してこれが制定を見守ることにいたしました。

保母賞制度が全国に先がけて昭和四十年度に設けられ、すでに十二回にわたり実施されてきました。この保母賞制度と共に私共関係者は保母の日又は広い意味での保育の日の制定を望み願って参りました。今回御当局の深い御理解をいただき、「保母賞」制度の意義を更に充実発展させ、保母の勤労意欲の高揚と社会的地位の向上をはかり、更に保育の重要性について広く県民の理解と認識を高めるために次の関係者の総意によって「神奈川県保母の日」制定促進委員会を設置してこれが制定を見守ることにいたしました。

保母賞制度が全国に先がけて昭和四十年度に設けられ、すでに十二回にわたり実施されてきました。この保母賞制度と共に私共関係者は保母の日又は広い意味での保育の日の制定を望み願って参りました。今回御当局の深い御理解をいただき、「保母賞」制度の意義を更に充実発展させ、保母の勤労意欲の高揚と社会的地位の向上をはかり、更に保育の重要性について広く県民の理解と認識を高めるために次の関係者の総意によって「神奈川県保母の日」制定促進委員会を設置してこれが制定を見守ることにいたしました。

保母賞制度が全国に先がけて昭和四十年度に設けられ、すでに十二回にわたり実施されてきました。この保母賞制度と共に私共関係者は保母の日又は広い意味での保育の日の制定を望み願って参りました。今回御当局の深い御理解をいただき、「保母賞」制度の意義を更に充実発展させ、保母の勤労意欲の高揚と社会的地位の向上をはかり、更に保育の重要性について広く県民の理解と認識を高めるために次の関係者の総意によって「神奈川県保母の日」制定促進委員会を設置してこれが制定を見守ることにいたしました。

保母賞制度が全国に先がけて昭和四十年度に設けられ、すでに十二回にわたり実施されてきました。この保母賞制度と共に私共関係者は保母の日又は広い意味での保育の日の制定を望み願って参りました。今回御当局の深い御理解をいただき、「保母賞」制度の意義を更に充実発展させ、保母の勤労意欲の高揚と社会的地位の向上をはかり、更に保育の重要性について広く県民の理解と認識を高めるために次の関係者の総意によって「神奈川県保母の日」制定促進委員会を設置してこれが制定を見守ることにいたしました。

保母賞制度が全国に先がけて昭和四十年度に設けられ、すでに十二回にわたり実施されてきました。この保母賞制度と共に私共関係者は保母の日又は広い意味での保育の日の制定を望み願って参りました。今回御当局の深い御理解をいただき、「保母賞」制度の意義を更に充実発展させ、保母の勤労意欲の高揚と社会的地位の向上をはかり、更に保育の重要性について広く県民の理解と認識を高めるために次の関係者の総意によって「神奈川県保母の日」制定促進委員会を設置してこれが制定を見守ることにいたしました。

感謝申し上げます。

「神奈川県保母の日」制定要綱

1 趣旨

保母が児童福祉の増進に極めて重要な役割を果していることに鑑み、保母の功労に報いると共に、保母の勤労意欲の高揚と社会的地位の向上を図り、更に保育の重要性について広く県民の理解と認識を高めるため「保母の日」を制定し、児童福祉の向上を図る。

2 名称

「神奈川県保母の日」と称する。

3 期日

毎年一二月の第一土曜日とする。

4 実施行事

(1) 県関係

ア、保母賞贈呈式とあわせて保母の日の集いを実施することにより、その功労に報いるとともに保母の士気の高揚を図る。

(2) 市町村

市町村、民間児童福祉施設及び民間児童福祉団体関係

(3) 民間関係

「神奈川県保母の日」を記念し、夫々の立場において地域社会に対し保母の職務について理解と関心を高めるような啓蒙活動を展開する。

(4) 関係団体

「神奈川県保母の日」制定促進委員会

(5) 関係者

委員長 森下一男(横浜市社会福祉協議会々々長)

(6) 関係者

田辺秀治(川崎市社会福祉協議会々々長)

(7) 関係者

田治林太郎(県社協児童福祉会科会委員長)

(8) 関係者

出縄明(県社協心身障害福祉会科会委員長)

向上に多大の貢献をしていることについて、新聞、テレビラジオ等の各種広報媒体の活用を通じ、地域社会の理解を深め「神奈川県保母の日」の趣旨の普及徹底を図る。

「神奈川県保母の日」を記念し、夫々の立場において地域社会に対し保母の職務について理解と関心を高めるような啓蒙活動を展開する。

「神奈川県保母の日」制定促進委員会

委員長 森下一男(横浜市社会福祉協議会々々長)

田辺秀治(川崎市社会福祉協議会々々長)

田治林太郎(県社協児童福祉会科会委員長)

出縄明(県社協心身障害福祉会科会委員長)

松本 尚(神奈川県短大協会々々長)

鈴木生実(横浜市社協保育福祉部会長)

小川玉子(川崎市社協保育分科会委員長)

瀬戸多勢(神奈川県保母会々々長)

石丸清美(横浜市保母会々々長)

白井知子(川崎市保母会々々長)

(五二・四・一九)

委員長 森下一男(横浜市社会福祉協議会々々長)

田辺秀治(川崎市社会福祉協議会々々長)

田治林太郎(県社協児童福祉会科会委員長)

出縄明(県社協心身障害福祉会科会委員長)

松本 尚(神奈川県短大協会々々長)

鈴木生実(横浜市社協保育福祉部会長)

小川玉子(川崎市社協保育分科会委員長)

瀬戸多勢(神奈川県保母会々々長)

石丸清美(横浜市保母会々々長)

白井知子(川崎市保母会々々長)

(五二・四・一九)

委員

森下一男(横浜市社会福祉協議会々々長)

田辺秀治(川崎市社会福祉協議会々々長)

田治林太郎(県社協児童福祉会科会委員長)

出縄明(県社協心身障害福祉会科会委員長)

松本 尚(神奈川県短大協会々々長)

鈴木生実(横浜市社協保育福祉部会長)

小川玉子(川崎市社協保育分科会委員長)

瀬戸多勢(神奈川県保母会々々長)

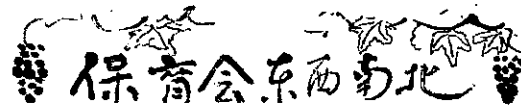
石丸清美(横浜市保母会々々長)

白井知子(川崎市保母会々々長)

(五二・四・一九)

舟

私は時々横須賀沖へ舟で出てみる。半世紀ずつと横須賀で生活し続けたが、町並みは変り、人口も四十万人を突破した。すっかり昔の軍港の面影を失いつつある。しかし変っていないのは海から見る横須賀である。山の緑や入江は遠くから見るとそのまま残っている。それを感じた時、私は心がなごむ。仕事に追われ忙しい毎日。ゆっくり考える暇もない。



海に出た時の一瞬の時間に、私は自分を取り戻すことが出来る。昔の事が走馬燈のごとく頭をかきめぐる。

今から二十三、四年前入園してきた子供達。普通の子供より遅れていた子供、混血児、彼らはもう社会人として頑張っている事であろう。幸せな結婚生活をしている者。苦労している者。いろいろな人生を送っているに違いない。ハナテをもっている子供達程幸せになつてほしいという願いで一杯で

ある。現在の子供達を我々は現代子と呼ぶ。環境が変り、生活習慣も変わつて来たのだから子供達も変わつてくるのもあたり前かもしれない。しかし二十数年前の頃の子供達と今の子供達と本質的に変わった所はあるかどうかという事である。我々はどうしても先入感で、また近視眼的に物を見てしまいがちで、ある時には遠くから見て反対側から見ると本質を見つけない事が出来る様気がする。

(遠くからみすぎて本質を見失うことももちろんあるが)園での自由時間に遊んでいる子供。遊びは昔の子供達とだいたい変りない。おだんご作り英雄ごっこ、木のぼり。子供達の生活の中心は遊びであり、どんなに社会や環境が変わろうとも子供達の遊びは変りないということである。知能の発達段階も関連するがその遊びから子供達を正しく見ることが出来るし子供達の本来持っている姿をつかめるのではないだろうか。

子供は不変の宝である。私は彼らを大切にしていきたい。しかしこの子供達に対して一つの心配がある。以前よりはたくましさは失われて来たようだ。子供達がのびのびと生活したくましい子供となつてすばらしい現代子になつてほしいと舟の上でただよいながら考

えている。

小光子愛育園長 廣田正明

回顧十年

先日ある席上で、同じ自治体のいくつかの保育所が規模も内容も同じ様にやっている場合でも、その雰囲気や感じが随分と違っているが、これはとりもなおさず保育所長の、個性の違いによるものではないか、と言われ一瞬ドキリとするものがあつた。

この道ではよく、施設の良し悪しは建物や設備の違いでもなく、そこを運営する人によつて決まるものと言われ、そのことを忘れていたわけではないが、実は我が市当局は、出来るだけ保育所間の平均化をはかる為、時々職員の入れ替を行い我々も又、三、四年もするとそろそろ異動がある頃と何となくおちつかず、その上人事のことは全く別の問題で、我々には職員を選ぶ機会も権限も全然なく、唯割当てられた人数で、短期間のうちに個々の持つている良さを引出し、全員がやる気充分にさせ、そして全体がまとまりがつく様にする。しかしそれにはかなりの時間も要するし、やつとそれらしくなれば又異動、そのくり返しの中でいつの間にか個性などと言うのを忘れてしまつたのかもしれない。

しかし第三者から見れば当然その違いがわかり、しかもそれが所長の個性によるものとはつきり指摘されて見ると、今更乍らその責任の重大さを痛感せざるを得ない。

十年前長い間の保育の仕事からはじめてこの地へ来て、公立第一号の保育所長となつたが、何事にも反応の遅い私は、なかなかこの職務になり切れず、やつとこの頃になつて幾分ゆとりをもつてあたりを眺められる様にもなり、ついでこの間も職員と理想とする保育者像とは、よき施設長のタイプとは等と話し合つてみたり、時の流れに遅れない様にと、あふれる情報の中から必要あるものを拾いわけたりもしているが、早十年そこそこで大分公立ほけも進んだかと思ふこの時、出合った言葉、施設の持味は所長の個性に左右されると言うことを、当然のこと乍らこの言葉の重さを、充分かみしめて、十年一区切りついた今、覚悟を新たにしなければと心に決め、そして若し保育者達が自分を飛び越えてどんどん伸びて行く、ふみ台になろうと思う今日この頃である。

浜見平保育所長 岡田ユキ

銭湯

裸になるとその人の本性が現れるというし、裸になつて話しあう

ともいう。人間裸になると身分や地位の上下の差を感じないで行動するものだ。

先日、銭湯の御主人と会うことがあつたが、最近の銭湯に於けるマナーがすたれたとききりに嘆いていた。

「昔のお客さまは履物を下駄箱にきちんと入れ、着衣の脱ぎ方も、次に着るときに便利なように順にたたんで「かご」に入れ、湯船に入る前には前後を洗い、からだにお湯を一度かけてから入つたものだが、近ごろは履物を下駄箱に入れる方が少く、入口のたき(三和土)にいつばいぬぎ散らしてあるし、湯船に入る前に一滴の水も使わず、ストレートに「ドボン」と入つてしまふ。そうだ。男湯と女湯とどちらがひどいか聞いて、また驚いた。女湯のほうが行儀が悪いというのだ。

外出する時にはせいじいばいお化粧もし、髪型に気を使い、流行のドレスに身を包み、あるいは相当の張る和服をお召しになり、履物もつりあひのとれた物を履き、どこの奥さまかと思ふように歩いている。ところが先程のような銭湯の有様はどう考えたら良いのだろうか。

昔から床屋と銭湯は庶民の社交場みたいなもので、お互いに世間

の話に花が咲き、果ては政治の話や、身内の話にまで及び相互扶助を感じ、心もからだも洗われて帰り、一夜ぐっすりとなったものだ。入る人がお互いに心を通わせ合っていたのだが、最近の様子が変わり、人とあまり話しもせず、自分だけ、我が子だけの事に終始して、他の存在は頭から抜けてしまったと思われる人が多い。

こういう手前勝手は何も銭湯のみに限らないが、おとながそうなら、子も全くそのとおり。教育でも保育でも自分でするものでなく、他人にしてもらおうものという考えの人もあるらしい。人間を作ることは大変なことだが、誰かがやってくれるのではなく、人の子でも自分の子でも、みんなでしなければならぬ。特に人の親となった人はなおのこと。せいぜい銭湯での騒からきちんとして欲しい。そうでないと将来の日本人がどんな人間になるか空恐しい気がする。

和順保育園長 渡部将賢

三浦の今昔

三浦は幕末から外国船の来航に備えた海防の地で敗戦の日迄東京湾要塞地帯として秘密のペールに包まれたとは言え澄みわたった青空と崩えりな緑につつまれ湖の香と土のかほりに満ちた自然の美

はいつも変わらない。

三浦半島の南端に昭和三十年一月新市が誕生し生産と観光を市とした折しも昭和三十五年長さ五七五米の夢の城ヶ島大橋が三年余の歳月と時価七億余円で架けられ続いて昭和四十一年七月待望の京急電車が三浦海岸に入り三崎口迄延長されて面目を一新し観光三浦の基盤は益々強められた。

三浦は小都市で人口僅か四万八千とは言え脚光をあびた三浦海岸の浴客は去年々間二百五十万一日最高二十四万油つばは年間百万、和田長浜海岸でも年間二十一万を記録し従来の湘南海岸を凌いでいると言える。

電車の利用者の激増とマイカーも非常にふえて裏道迄混雑し、特に老人、子供の交通安全に一苦労する。

かえり見るに此処にも遠く大正十四年徳風保育園が創設され、その後幼稚園に変身し今では大小七ヶ所の幼稚園とその間隙を求めて四ヶ所の保育園と市立乳児園がある。間もなく学校は楽しい夏休みで虫捕りや海遊びが思う存分味わえるのに保育園児は交通戦争を他所に通園しなくてはならない保護者の苦勞もさることながら思い半に過ぎるものがある。

初声保育園長 川名 洋

ふと思ったこと

お母さんが、子供に乳房を与えている、その姿：静かに目をして想像して見て下さい。美しい尊い姿ですね：子供に乳房を与え、しっかりと自分の胸の中にかかえこみ、子供の目を見てかたりかけるそんな母の姿、これはなにものにもまさる、すばらしい姿(愛)だと私は思う。園で保母が自分の愛の全部をその子にささけても肌で

ふれあつた母親の愛には負けてしまいません。そんな姿のある母には母の蒸発、すて子、等考えられませぬ。私達保母、母は子供のためにがんばろう：と言うことはを大切に誰れかの詩の中で父は照り、母は涙の露となり、同じめぐみに育つたでしことあるように、父親の愛は苦しみを抜く愛だと思

う。母親の愛は悲しみを楽しみに変える愛だと思ふ。父親はきゆうしよをきかせなくてはならぬ、母はお父さんがおこっているのは、あなたがいくつもおこっているのではないのですよ：あなたが、りっぱな人間になるよう祈りながら怒っているのですよ、まちがえてはいけないわよと慰めてやる、それが母の愛だと思ふ。その二つの愛が一体となって親子の愛だと思ふ。すると保育園は母の愛の方

のが多く、父の愛には欠けていました。今年から保父さん誕生で大変楽しい明るい保育が出来、私達保母も保父に負けずがんばりましょう。保父と保母とで一つの明るい家庭(保育園)を作り子供達の良き鏡になりましょう。

私が肥っているから円いものを選ぶでなく、円いものは好きです。私の子供の名前も、まどかと付け、家の目標は、いつも円満(まるく)と言うことで努力しております。私達、子供にすばらしい財産を残すより、子供に対する母保母の愛を大切にりっぱな子供を育てる財産を沢山作るようみんなががんばりましょう。

清水保育園保母 霧木盛枝

足柄上郡とところどころ

休日のある日マイクロボスで遠足に篠窪方面に行きました。篠窪に入ると大きな椎の大木が眼につきました。樹令は数百年ともみえるこの辺では珍しい椎の木の自然林です。それを取り巻くようにそびえ立っている樺や杉の老木も見事なもので、樹令千年とも言われる様です。その中に小さなお宮があり「椎の木森」又は「三島神社」とも言われて、ひなびたお宮です。まわりにはいくつかの塚と石碑がありました。長い歳月の

流れに碑の表は苔におおわれており所々、むづかしい字が見えている。このお宮は鎌倉時代に入ってからで集落が形成されたようです。矢車沢往還を神社よりやや坂を登った「榎の木」と言うところの宇浪松の畑に一米四方の塚がある。むかし、源頼朝が富士の巻狩りのとき、この地を通り富士の景色を賞されたとかで富士見塚とも言います。

又車で西に向い金子最明寺(善光寺)に行きました。急な石段を登って、小高い根岸山の中腹にあるこのお寺はその昔、山路険險僻遠不便な松田山の山頂にあつたのを、僧賢昌のとき、当地に移したそうです。開山は淨蓮坊源延であり、如意山蓬華王院と号する中本山で古義真言宗西京東寺宝菩提院の末派に属する。師は常に世塵を厭い松田の山中に一字を建てて居とし、特に弥陀を信すること厚く、層々信濃の国善光寺に詣でたと伝えられる。

ほの暗い本堂には、運慶作不動像、聖徳太子作薬師像、陳和郷作出釈伽、空海作毘沙門、本尊三尊弥陀、北条時頼像の彫刻等が静かに安置されていた。古い仏像にふれ、坊さんの説明

をいろいろ聞き一刻の静寂に浸って心の洗われる思いでした。

この辺は一面の林であったのに今では寺の下まで新しい人家が迫るほどで何んとも今昔の感ひとしおの想いで、石段を一段一段と下りました。

まだ大井町には歴史的な個所も多いと聞いています。暇をみつけ自分達の住む郷土の研究もしてみたいし、山北には神繩に土器が見つかり昔は盛ではなかったのかと昔のさまを思い浮かべる。

近くは山北に台風一過のあと三保ダムが建設中で五十三年度には完成の予定とか、歴史は目まぐるしく変遷し今後どんな風になっていくのか、楽しみでもあり又淋しい想いも心に残ります。山川草木はどのようなおもいで、この世の移り変りを見つめているのだろうかとかみなおす現在です。

大井町第二保育園

主任保母 瀬戸多勢

日の丸園長

親方日の丸の公立保育園長として10年。同じ園長でも私立の園長にくらべ頭を使わずにすんで来たというのも財源確保のきびしさ、建築設備、職員募集にかかわる苦労もせずにはすんでゐるため。しかしその面で省かれる余力を私とし

ては何か裏りあることに生かしたいと考えた末、園児の保育に特色を打出すことにした。そういうわけで5年前から私の余力は特色推進へ投入することになった次第。

その特色というのは天野式幼児リトミックを保育の一端にとりいれること、それだけなら別に特色とはいえないが当園の場合幼児だけでなく3歳未満児にもその理論と実技を消化しやすい形にかえ応用している点で特色と自認している。

そこで園長としては何をしているか、週に5回朝のうち30分〜1時間を5歳児から1歳児後期の年令別にリズム遊びの相手をしている。成果としては未満児でもリズム遊びを通して注意力集中の可能なことが確認された点で、なかでも驚いた例としては2歳未満児が椅子に貼ってある漢字の名札を見分ける力のあったこと更には他の子どもの漢字も見分けてしまうのである。(断っておくがこれは知識教育の過熱線上で受け止めてほしくないあくまでも注意力集中の観点にたつて、ご解釈いただきたい)。

一方私自身の成果としては園児の名まえや個性などが具体的に把握できることで対保護者面有利のあることと園長の頭の老、硬化進度を鈍らせるのに多少効力有

りと思っている。次に保母について、乳幼児は表現できなくとも純いリズム感覚を秘めている。単にリズム遊びといえども保母自身が音楽的な豊かさや技術が確かでないてはならぬ、ということでも月一回講師を招きリトミック訓練を受けている若い保母達の正確なリズム感や美しく軽快な動きを見るときこれこそプロ保母とこの上ない満足感を味あう。訓練を積み保母自身が強くしなやかな心身を造ってほしい、それはそのまま乳幼児の情操、集中力向上に結びつくのであるから、ひとりでも多くの保母にリズム遊びの真価を知ってもらいたいと願っている。

うれしいことにこの願いは私共の園を中心に他の保育園、さらに隣接する他市からも保母仲間が集りリズムの輪が広がりにつつある。日の丸園長としてはこれからも保母と共に心身を鍛えリズム遊びの研究に余力を傾けてゆきたい。

麻溝台保育園園長 山縣恵美子

秦野だより

昭和四十五年にはまだ公立一、私立二の計三園しかなく、立ち遅れの目立った秦野市の保育状況も今では公立二、私立八の計一〇園となり、変つて来た。さらに今年度に公立一、私立一の二園が増え

るといふから、人口約一万人の市としては、保育園の数そのものは充足しそう。ちなみに、措置児定員は、現在七一〇名、未措置児約一五〇名を数えている。

園が増えたお陰で、保母会なども活発になっていく。会員約九〇名の所帯で、バレーボール大会などのレクリエーションにも力がはいるというもの。その勢いで研究会、研修会での成果が望まれる。保育の質を高めるには、まず保母従事者自身の研究、研修がその要因の一つなのだから。

秦野市は、元来、農業地帯なのだが、最近は大きな団地があちこちできて、京浜工業地帯のベックトタウンの感が強くなっている。

いきおい、保育に対する関心、要望が強く、長時間保育、産休明け乳児保育等の要望をかかげ、ここ数年来、住民運動が激しい。市が今年七月から私立保育園に対して、常勤の用務員雇用費を助成することにたつたが、公私格差の是正を主張して来た、住民運動の数年の成果といえないこともない。

こういう点から言えることは、今後、園側が行政サイド、住民運動に、どういふ自覚的な対応をして行くか、又、行けるかということ、大きく問題となる。対応の如何によつては、秦野の保育が質的

に変らざるを得ないということだ。そのためには、公私相互の園同志の、園と行政の、園と父母の、それぞれの粘り強いぶつかり合いを恐れてはなるまい。

長時間保育は特に公立で問題となつており、私立でも、当然問題となつてくると思われる。産休明け乳児保育は、現在、私立で二園、公立でも考慮中のよし。いずれにしても、数年前の産休明け乳児保育に対する行政、一般市民の拒否反応がウソのよう。保育について言えることは、秦野も確実に変つて来ているということだ。

若木保育園理事長 金子義男

自然にかこまれて

足柄下郡地区は、箱根、湯ヶ原真鶴と大変多くの自然にめぐまれた地です。環境は人を作ると言われます。幼児の健康上最も良い役割を持つ自然のめぐみは心やさしい母親の様です。春は花をまかせ、夏は緑の木陰が涼しく、冬は落葉をしきつめる温かい土、根木までさしこむ日の光等、良い環境の中で幼児教育を気長に慈愛の目で見守つて心身共に強い体を作り社会のためになる様な、児童を育てべく私の生涯の仕事として日夜励んでおります。この恵まれた美

保母資格制度における男性保育者について

男性保育者「保父」の出現について

梅雲保育園長 鷲見立信

最初に私が「男性保育者」について知ったのは「昭和五十年年度県社協並びに横浜市社協共同による県内施設長及び幹部職員の見学視察」においてである。

その時の同行者の一人が「男性保育者」を指す一人であった。また第18回関東ブロック保育研究大会第三分科会で、県下のむくどり保育園長朝比奈秀行氏が「民間保育所の問題」として男性保育者に対する意見を發表された。

この二度の経験のみが「男性保育者」に対する知識であることをおことわりして意見を述べらる。

① 保父の出現した理由とおもわれるもの。

1、保育内容、特に幼保一元化論発生以来保育園の幼稚園化が進み、その中で保育者の両性必要感が生じたこと

2、保育者の資質向上と処遇の改善が進んだこと。

3、幼児教育の「養護の中で」重要性が再認識されたこと。

4、社会的かかわりの高い仕事ならば対社会的側面に対自的な自己充足を中心価値とする「のんびり型」に高い価値を見いだす人の数が多くなったこと。

5、経済の低成長下における男性職場の開拓が考えられたこと。

② 保父に対する期待
男性保育者は高い理想と研究された知識と技能をもって、乳幼児の発達過程における諸障害を取り除き、更に生長をより可能にするための方法を探り保育の進展を期するのは勿論であるが、真の保育は家庭、地域、保育者の三位一体の条件整備に挺進すべきであろう。勿論、女性保育者がこのことをおろそかにした、というのではなく、男性という本来個々の立場での事を前提に主張したものである。また従来女性のみのものである

たため現行の措置費体系にも問題がある。特にその給与については是正が進められつつあるとはいえないが十分でなく、今後男性の職場として他の職場同様の給与体系を樹立することは男性保育者に課せられた使命というべきであろう。

新生

保父に想う

高見保育園 小川 博

今年三月十五日児童福祉法施行令二十二条の公布により、男子についても保母資格取得が認められました。この事についてはマスコミ等の話題となつていますが、現代社会の児童を取巻く情勢の変化を物語っていないでしょうか。核家族化した家庭で生活様式や住宅事情の変化により従来のように祖父母との同居も少なくなり、又父親の育児への関心や介入する機会も多く、その他母親の就労により育児を含む家事の分担が進み、男もやむなく子供の養育に取り組むようになりつなぐ。それが男の育児に対する自信につながったようにも思われます。男子の資格取得の道が開かれたとは言え、保母職の適性を考えるとき児童福祉法制定時に男子を保育者として想定し

③ 保父に対する賛否
保父の採用について賛成か反対か今のところどちらとも定め難い、唯自然の流れにまかすが私の本心である。

以上私の保父に対する所見である。

子が加わった以上、その意義は大きいと思えます。

例えば女子労働は結婚までの腰掛、家事との兼業と見られている面も少なからずあり、職場にもそんな甘えが漂っていません。既婚者等は家事労働との兼合いで自己研修等ままならないものがあります。

仕事に専念出来る男子の進出により、保育に取り組む姿勢も変わって行く事となります。しかし男子の受け入れには、現在の保母処遇で永続的な労働に答えられるかとの点については大きな問題を残します。今後決して男子保育者の職場に占める割合は大きくはならないと考えますが、その働く力は大きなものがあると思えます。

男子の参加により専門職としての保母の地位向上が計られることを期待し、又男子の育児に対する偏見をとりぬく事になれば、一般社会で又家庭にて男子の養護意識も高まり、子供達の幸福にも通じるのではないかと考えます。

なお我々施設運営者にとつては大きな問題を与えられたことにもなりました。

以上、一保育者として経営を含めて私見を述べさせていただきます。

昭和52年度民間保育所への補助事業状況

(県・指定都市)

(各市町)

事業名	神奈川県	横浜市	川崎市
経営調整費	事務費の18%以内	3,920円/月	事務費の18%
保母雇用費	有資格者 89,000円/月 無資格者 83,000円/月	88,500円/月	有資格者83,000円×17.0ヶ月 無資格者78,000円×17.0ヶ月
長時間保育費		(臨時職員) 530円/時間	施設費472円×3時間×12ヶ月 保母 472円×7時間×12ヶ月
乳児保育奨励費	4,500円/月	5,500円/月	2才未満児 4,000円/月 0才児 10,000円/月
調理員雇用費	定員90人以上150人未満 1人まで 151人以上 21,000円/月 定員150人 2人まで 21,000円/月	22,600円/月	90人以上の施設のみ 19,500円/月
給食指導費	職員(保母定数+定数外保母 1名)1人当り1,150円/月		860円/月
障害児保育費	2才以上の障害児4,500円/月	38,000円/月	13,000円/月
事務職員雇用費	33,000円/月	27,000円/月	30,000円/月
給食助成費	440円/月	550円/月	3才未満児 462円/月 3才以上児 528円/月
暖房費	100円/月	50円/月	100円/月
慰労金	夏 30,000円 冬 35,000円		職員1人60,000円/年 (事業団関係20,000円)
保育会・保母会	保育会 500,000円/年 保母会 300,000円/年	1,000,000円	
行事用給食費			年8回 1回児童1人80円
健康診断委託費			嘱託医手当 4,000円/月 (定員70人未満 2,500円)
寝具衛生費			児童寝具クリーニング料 全施設分 1,497千円/年
施設整備借入金返済分補助			(年間返済額-年度民間費の %)×75%
賠償責任保険事業費			全施設分年額50千円
学校安全会事業費		A・B階層 全額 C・D 半額	A階層 8円 A階層以外85円
民間保育所運営育成費			7,690千円 (川崎市保育会へ委託)
施設整備補助費			新築2ヶ所・増築1ヶ所 98,170千円

地域名 事業名	藤沢市	三浦市	伊勢原市	平塚市	鎌倉市	大和市	座間市	相模原市	小田原市	厚木市	二宮町	開成町	綾瀬町	松田町
児童措置委託費	960円/月	300円/月	500円/月	1,200円/月		施設運営助成費 950円/月	主食 440円/月 副食 1,210円/月 措置児童助成 5,400円/年	年長児の教材費 6,000円/年	600円/月					
乳児保育奨励費		5,000円/年												
児童用給食助成費	D2階層以降 440円/月		D2階層以降 440円/月	D2階層以降 440円/月	D2階層以降 440円/月	D2階層以降 440円/月	D2階層以降 440円/月	D2以降3才未満 児 440円 *3才以上660円 D-D1 3才以上 220円	D2階層以降 440円/月		D2階層以降 440円/月		D2階層以降 440円/月	
障害児保育加給費	4,500円/月			10,000円/月	5,500円/月									
慰労金	夏 5,000円 年末10,000円			夏 5,000円 年末10,000円	夏 4,000円 年末 8,000円		保母期末手当 3,800円/月				夏 13,000円 年末16,000円			
嘱託医助成費	4,000円/月							1,000円/月						
職員研修費		5,000円/年							保母 256,000円 160,000円 (市社協)					
公私格差是正	保母時間差手当 4,300円/月				園長 24,000円/月 保母(有) 21,500円/月 *(無)19,000円/月 事務 給食10,500円/月	民間従事者 補助金 22,000円/年		期末手当22,000円/年 園長 9,500円 保母 8,500円 *(無) 7,500円 調理人 6,000円		夏6ヶ月未満 3,500円 * 以上 6,500円 冬6ヶ月未満 6,500円 * 以上13,000円				
退職共済掛金				標準給与月額 10 1,000					自己負担分の 補助					
給食指導費	930円/月		2,348円/月					860円/月						
時間外手当							708円/時間× 7時間×保母数							
施設整備費				1施設 300,000円				管理費 児童1人当 130円/月			1,000,000円 ±限度			
運営補助費	資金貸付 2,000,000円									2,300円/月	12,000円/月			
借地料補助	用地賃借料 ±以内												借地無償提供	
保育会・保母会		保育会々費とし て一施設 5,000円/年	保母会 50,000円/年	保母会費 1施設 2,000円 1人当 100円				保育会30,000円 保母会 200,000円	保育事業大会 73,000円					
その他	学校安全会掛金 助成 一般 85円/年 要保護 8円/年						園児服購入補助 夏 2,250円 (A・B) *(C・Dは±) 冬 2,700円(A・ B)(C・Dは±)				運動会記念品 代 1人 300円	通園バス代 300円		

保育所の最低基準の改善と 保育者の身分法の制定を

最低基準の改善を

一、保母の受持定数の改善
零歳児1歳児1児童6人に保母1人
母1人を児童3人に保母1人

3歳児1児童20人に保母1人を
児童15人に保母1人

二、所長の専任制の確立

保育園(所)は日々保護者の委託を受けて保育に欠ける乳幼児を、保母、嘱託医、調理員で保育すれば良しとされてきて、所長の設置は法令で定められていません。

所長の役割は人事・事務・経理等の運営管理や渉外のほかに、保育内容に関する指導や保護者の指導があります。

保育園という組織の中の職員集団の長は絶対不可欠と考えます。

最低基準に専任所長の設置の義務づけが必要です。

三、主任保母制の確立を

保母たちの保育内容の指導や保護者の育児の相談や指導を行なうためには主任保母制が設けられる必要があります。

児童の受持保母定数外の保母として、最低基準に主任保母を明記し、フリー化を早期に実現する必要があります。

四、事務職員(書記)の必置を

保育園における事務量は莫大です。備えなければならぬ帳簿類およそ37種類、そのほかに役所に提出する報告書、調査の回答、庶務的な管理業務など、日々の雑務を数えあげると大変です。

保育園以外の福祉施設にはすでに事務職員は設置されているのに、保育園のみ設置されていません。

園長が本来の園長業務を遂行するためには、事務職員が必要で。

保育者の身分法の 早期制定を

乳幼児の心身の発達にとって必要とされる教育的配慮が保護者の事情により不均衡となることは不适当であり、その意味で保育所の幼児教育面での充実は従来にも増して重視されるべきです。

○保育職員に必要とされる資質とその専門的役割を明確にする。
○養成研修体制の改善充実。
○教育職員との不均衡・調整を考慮し、長期的には資格要件の全部又は一部の相互切換が可能となるような方途の検討。

保育ニードの多様化により「保育に欠ける」状態が多様化する。しかし、保育所の外的・内的要因の基準を示すものは30年間わずかな改正しか行なわれなかった最低基準だけなのです。幼児の養護と教育をどうするか原点上に立ったとき、あまりに欠落の多い基準は罪悪ともなり得ます。

保育所最低基準はいまの ままでよいでしょうか

最低基準第50条と幼稚園設置基準第9、10、11条をあえて比してみると、同年齢の幼児を保育する環境が何故これ程まで差をつけられているのかといった疑問を誰しも持ちます。

横浜市・新五ヶ年計画 まとめ

横浜市民生当局の発表によれば昭和52年から56年度にわたる、保育園建設新五ヶ年計画は次のようにまとまった。

公立建設年間八ヶ所延40ヶ所
私立建設費補助年間四ヶ所延20ヶ所を計画している。

なお、八月一日現在における横浜市公立保育園の整備状況は次のとおりである。
(公立) 九〇園、定員、乳児九八

九人、幼児五、三三六六、計六、三二五人。
(私立) 九四園、定員、乳児一、四九三人、幼児七、九八七人、計九、四八〇人、合計一八四園、定員、乳児二、四八二人、幼児一三、三三三人、合計一五、八〇五人。

なお、公立新設園の一部については定員60人の内6人(10%)を障害児定員と定めていることは、横浜市の障害児保育に対する前向きな姿勢が伺える。
(横浜・藤田)

昭和五三年度国家予算に対する 保育関係重点要求項目

- 一、最低基準の改訂
 - 1 保母定数の改善
 - 零・一才児一六対一を三対一
 - 三歳児一〇対一を一五対一
- 二、事務職員の新設
- 三、職員の専門職化と処遇の改善
- 四、保育者の身分法の制定
- 五、措置費の改善
 - 1 乳児保育の対象拡大(階層



人事異動

保育関係行政職員

相川正志 (中区役所係長)

▽川崎市

新設部

保育部長

保育指導課保育係長(四月一日付)

齊藤政博(幸福社・福祉係長)

▽神奈川県

民生部児童課長

横小路正一(国民健康保険課長)

同 児童課々長代理

小久保一利(総務部総務室長代理)

同 児童課保育係長

新川成行(児童課養護係長)

同 児童課養護係長

湖南地区行政センター次長

大塚 記(児童課長)

企画部水資源対策室々長代理

齊藤 錦(児童課々長代理)

児童課々長補佐(養護担当)

大久保 稔(児童課保育係長)

▽横浜市

児童福祉部長

菊地 清(衛生局総務課長)

保育第一課長

加藤孝市(国民年金課長)

同 計画係長

今井洗夫(保育課係長)

同 運営係長

野口喜之助(保育課係長)

保育第二課長

小林正命(保育課係長)

同 保育係長

堀 尚弘(緑区役所係長)

同 指導係長

(八月一日付)

大田 妙子

齊藤政博(幸福社・福祉係長)

久保田昭夫

ひばり保育園

川崎市多摩区宿河原九八五

定員幼八乳九開設七月

▽私立

上宮田小羊保育園

三浦市南下浦上宮田三一九〇

定員幼八一乳九開設四月

二葉保育園

藤沢市鶴沼海岸六一六

定員幼九五乳二五開設八月

▽公立

高村保育園

平塚市出縄字勝原二六

定員幼一〇二乳一八開設四月

〇やまゆり保育園

秦野市沼代新町三三四二

定員幼四八乳一二開設四月

〇ひよこ保育園

相模原市上溝七五三

定員幼四八乳一二開設四月

(〇印は新加入会員)

〇その他の新加入会員

川崎市高津区千年九七〇

千年保育園

川崎市高津区宮前平二一一

宮前平保育園

川崎市高津区菅生一四三九

南菅生保育園

定員幼七二乳八開設四月

〇みやのうえ保育園

湯河原町宮上三六一一

定員幼九〇乳一〇開設四月

子母口保育園

川崎市多摩区中野島一六七六

東中野島保育園

藤沢市柄沢二三三五

柄沢保育園

二宮町百合ヶ丘三三六三

百合ヶ丘保育園

武藤 壮三

秦野市本町一三三一

第一保育園

八木 暁子

秦野市東田原四四〇一五

若木保育園

金子 歌子

相模原市田名七四〇

友愛保育園

伊藤 京子

(横浜市保育福祉部会)

竹の丸保育園

岩沢 良文

中区竹の丸五三

定員幼七六乳二四開設八月末

上永谷西保育園

中田まさ代

港南区上永谷三二一五七八

定員幼四八乳一二開設六月

上永谷東保育園

杉田トキ子

港北区高田町二六五五一六

定員幼四八乳一二開設八月

箕輪保育園

南園 洋子

港北区箕輪町三一九

定員幼六〇内障害児六準備中

鴨居保育園

清水 勉

緑区鴨居町一九三一一

定員幼七六乳二四開八月予定

もみの木保育園

園長未定

緑区もみの木台六一一三

定員幼四八乳一二開八月予定

下瀬谷保育園

寺田 愛子

瀬谷区瀬谷町一三七八一

定員幼四八乳一二開設七月

▽私立

羽沢保育園

稲垣 英夫

神奈川区羽沢七二五

定員幼五四乳六開設四月

明神台保育園

河口 通良

保土ヶ谷区明神台七七

定員幼五四乳六開設四月

シャローム保育園

千葉 明德

緑区あざみ野三一一一二七

定員幼五四乳六開設四月

福沢保育センター

福沢 初枝

緑区東本郷町八二〇

定員幼七〇乳五〇開設四月

ことほ保育園

齊藤 美恵

戸塚区柏尾七四二

定員幼六〇乳三〇開設四月

高田保育園

小泉 初江

新築・改築おめでとう

(神奈川県保育会)

▽公立

宿河原保育園(川崎市)

増築定員増一六〇を九五

上小田中保育園(川崎市)

増築定員増一六〇を九五

さむかわ保育園(寒川町)

新築一一定員同じ一八〇

▽私立

稲田保育園(川崎市)

増築定員増一九〇を一一〇

柿生保育園(川崎市)

増築定員増一九〇を一一〇

新日本保育園(川崎市)

増築定員増一一七を一一〇

佐野保育園(横須賀市)

新築定員増一五五を六〇

みどりのその愛育園(横須賀市)

新築定員増一五〇一六〇

むくどり保育園(相模原市)

増築定員増一六〇を九〇

荻野すみれ愛児園(厚木市)

増築定員増一一二〇を一一〇

みどり保育園(厚木市)

増築定員増一九〇を一一〇

上和田保育園(大和市)

改築定員増一一〇五を一一〇

(横浜市保育福祉部会)

神ノ木保育園(神奈川県)

増築定員増一一六二を二〇四
西谷公民館保育園(保土ヶ谷区)

増築定員増一一二〇を一三五
りんどう保育園(緑区)
増築定員増一一五〇を一八〇
戸塚愛児園(戸塚区)
増築定員増一一五〇を一八〇

二百カイルと給食

岩瀬保育園長 富田英雄

領海というのは、「一国の沿海のうち、その統治権を行使し得る範囲。その幅員は、最低干潮時における水陸境界から三海里までとするのが通説」と広辞苑には書いてあります。一カイルというのは一・八五キロですから、領海三カイルというのは、干潮時の沖合五・五五キロまでということになり、この中は自国民が漁業も独占するということになっていきます。

では領海三カイルというのは、どうして定められたのでしょうか。一七八二年ガリアーニという人が、「大砲のとどく三カイル以内を領海としよう。」と説いたのに各国が同意して慣習となったのです。当時、最大射程距離もった大砲の着弾距離が五・五キロつまり三カイルでした。一七八二年は天明二年ですから、科学が進歩しても昔のこの考えは改まらず日本が領海十二海里(二二・二キロ)を宣言したのはなんと百八十五年後の今年一月でした。領海と

混同されがちな二百カイルは、経済水域とか漁業専管水域とかいつて、日本も、ソ連とその漁業交渉が難航するので急ぎ決定しました。

二百カイルとは、沖合い三七〇キロは領海にはしないが、その範囲内の経済的権益、例えば魚や海底エネルギー資源などは自国の管轄下に置く。というものです。アメリカが大

俳句

春夏 秋冬

河原町保育園長 山浦みよき

おぼろ月夜に凧揚げてをり父と子と
白牡丹くするる夕べの風となり
山鳩のくぐもり鳴ける椎若葉
ひとりのとき卵の花の香の強すぎ
いはつゝの重々と咲く晴れ間かな
落葉道どこまでゆく気戻らねば
家裏や寸にも足らぬ藪柑子

千年保育園長 黒田美恵子

朝市に来て春の夢買はむとす
紅梅や少女は長い髪切らせず
淡紅梅女はいつも悟されて
草摘みしその量程の幸チでよき
露草やここがけふより通勤路
風呂吹を煮て老い母を喜ばす
まゆ玉や子の宿題に手をかして

西有馬保育園長 小林寿子

一片の落花ゆつくり舞ひて肩へ
昂れるつつじの紅の雨なりけり
全山の新樹粧ふ沼鏡
さくらんぼの色にひかれて買ひにけり
身めぐりに霧山竜胆も色も閉づ
黄落の梢ののびる空がすき
雪溪に影落し雲流れけり

「サバやイワシは特にい

「サバやイワシは特にい

(4頁より続く)

しい自然、そしてあじさい色をした美しい海、そんな中で育ちゆく児童と共に生活する事が私の一番うれしい生きがいです。

石田愛育園長 石田キミ

神奈川県保母会だより

52年度の活動がスタートして、5ヶ月が過ぎました。役員任期は2年間という規約があるのにもかかわらず、2、3名の留任の他は県保母会にはじめてというメンバーです。はじめは、どうなるのかなと心配されましたが、軌道にのりはじめました。今年の各部の事業をお知らせ致します。

▽体育部

第13回 保母会体育祭開催

今年からあらたに、大和市、逗子市保母会が誕生し、又今年4月より県保母会より独立した川崎市保母会も52年度まで体育祭に参加するということで、爽やかに澄みきった青空の下、鮮やかに色付き初めた黄葉とみどりに囲まれ、程近い相模湾の潮の香もほのかな台地のグラウンドで、秋の一日を一七地区が力の限り競技し、それぞれ優勝を目指し頑張ることでしよう。そのために現在役員が楽しいプログラムを検討中です。是非多数御参加下さい。

日時 11月6日(日)

午前9時～午後3時

場所 小田原城山競技場

雨天の時 体育館予定

▽研修部

乳児研究会 0才児の基本的生活習慣について

芸研松浦先生を中心に造形について

幼児研究会

身分法研究会 アンケートの集計。講習会予定

演 講

中央保母研修会を10月22日(土)に予定し、今講師と交渉しております。

▽広報部

年一回の会報「やまゆり」発行をより内容の深いものと話し合いを進めております。

保育つれづれ

保育園のあり方が、いろいろと論議されている昨今、少々気になる事があります。入園の時に、注意事項があります。「お父さん、お母さんの仕事が終わる次第むかえに来て下さい。」も、その中の一つですが、すぐに忘れられてしまいます。

「先生は専門家のだから、私が育てるよりも子どもにとってもいいんです。」と言いつける母親。保母としてそれだけ信頼されているのだから幸せと思いい、保育にあたらなければいけないと思うが、本当にそのように割りきって考えてしまつて良いものだろうか？家庭

生活、母親の役割の事など考えたことがあるのでしょうか？
又、こういうことも良く聞きます。「先生、私が早くむかえに来ると子どもがおこるんです。」子どもが保育園で過ごしている時間は決して短かいものではありませんが、それにもかかわらず、もっと遅いおむかえを希望する子ども達、言いかければ親のところよりも保育園での生活の方が良いとも見られる子どもたちのことをどのよう

に理解し、どのようにうけとめたら良いのか考えてまいります。こういう話もありました。いつも6時近くのおむかえの女の子。ある日5時少し前に母親がむかえにきますと、「先生がいるうちにお母さんがむかえにきたんだ。」と、とんで来て担任に知らせ大喜びです。ふだんはいつも6時頃が一番最後になり、しきりと「お母さんまだかな」と気にしているが、いざむかえに来ると知らん顔して帰ろうとしない子どもの姿。

保育園での生活の方が良いとも見られる子どもたちのことをどのよう

に理解し、どのようにうけとめたら良いのか考えてまいります。

集団生活と家庭生活共に大切にしなければいけないのに大人の都合、忙しさにまぎれてバランスがくづれているように思われます。

長時間保育がふえていくなかで、もう一度じっくりと、園と家庭の役割を考えなおしてみたい。その時には親の都合、保母の都合ばかりでなく、子ども達の幸せを中心

なく、子ども達の幸せを中心にする。みんなで考えたいものである。

カンパと署名運動にご協力を

保育条件を改善し子どもたちに豊かな保育の保障を実現するため全国保育協議会、同保母会が実施する署名運動と活動資金カンパについて、文書で依頼中ですが十分ご理解と協力をお願いします。

(神奈川県保母会事務局)



「お知らせ」

「第十八回関東ブロック
保育研究大会」おわる

標記研究大会は六月二三日、二四日の両日、千葉県銚子市において開催された。

あいにく両日も雨ではあったが千葉県の風物にも触れることが出来、更に千葉県関係者の並々ならぬ心遣いに感謝し、来年度への教訓となる多くのものがあつたように思う。

又、波瀾砕け散る犬吠埼灯台をまのあたりにした宿舎での神奈川県内参加者が一堂に会した夕食も余興に興じながら、思いがけない人柄の一面にも接し、なごやかな楽しい夕べであった。

なお、分科会において神奈川県より次の通り研究発表がなされ、それぞれの分科会においても熱心な研究討議がなされ乳幼児の豊かな発達を心から願う保育関係者の明日への研究活動に一段の飛躍となることを期待したい。発表者の日々の研鑽と分科会での活躍に敬意を表します。

○第一分科会 「措置基準と公費負担のあり方」

岩瀬保育園長 富田英雄

○第三分科会 「民間保育所の問題」

むくどり保育園長 朝比奈 秀行

○第六分科会 「一〜二才児の発達と保育内容」

県保母会乳児保育内容研究会

○第八分科会 「四才以上児の発達と保育内容」

伊勢原市保母会保育内容研究会

○特別分科会 「乳幼児の発達保障と保育所の役割、家庭の役割」

京町保育園長 塩田リツ

第十一回神奈川県
保育事業大会おわる

児童福祉法制定三〇周年を迎え、次の世代をにう子ども達の幸福を保障する保育事業の充実を期するため、県保母会と共催して県大会を、五月十四日土曜日、藤沢市労働会館で四百余名の関係者を集め盛大に開催されました。

好天の当日大会は午前中多数の来賓を迎えて式典を行ない、その席上、県内保育事業永年勤続者として藤沢市善行乳児保育園長、今井寿子先生をはじめ、二七名の方が表彰されました。午後は園長部会と保母部会に分れ、関東プロ

ク保育研究大会の提出意見積み上げを旨とした活発な研究討議を行ない、盛況の裡に散会となりました。

この大会を挙行するにあたり、多大な協力と援助を頂いた、藤沢市当局及び地元園長会・保母会の皆様方に深く感謝いたします。

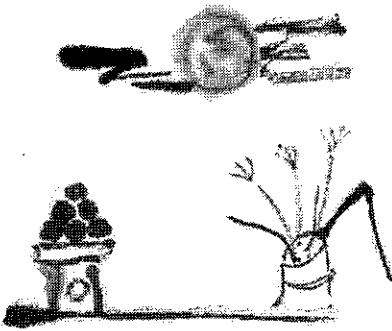
▽ご冥福を祈ります

廣田兵吉氏(前玉成保育園長)

昭和五二年四月五日逝去

水島利恭氏(前梅花保育園長)

昭和五二年四月二九日逝去



あまごがきく

と願いたい、そうもいかない残暑に向い頑張らねばならない問題が山積している。

いつも乍ら、富田英雄氏のカットで早天の紙面をうろおして貰い深謝。(鈴木栄一)

待つこと久し「保母の日」の制定が本きまりとなり、福祉県神奈川県に一段と華をそえた感である。安部会長の念願であり、諸先輩の御努力に敬意を表したい。

本号は頭初よりのねらいで、各地区のホットでユニークな記事为主体にと、通信員の方をお願いしたところ、沢山の投稿を頂いた。玉稿整理の為、嬉しい悲鳴をあげる結果となり、ご覧の通り四頁増。そして会員の要望で発行部数も五割増と決った。

然し予算は据置。台所が泣き出しそう、編集者としては悲喜交々といったところ。幸い社協、会事務局の努力で何とか震えを止めることが出来た。

保育対児児の年令はいつも一定であるが、社会、環境の推移と共に保育の内外情勢は揺れ動いている。

夏の長雨が続いた日本、40度の猛暑のモスクワ、冷雨に見舞われたロンドン、パリ等々。世界的天候異変の中で、子供たちの世界だけでも健康無事であれ

今年の八月は大変に涼しかったが、歴史の上で最も寒かった夏は天明四年だった。八月だというのに、ドテラを着てコタツにあたっていたと、本に書いてある。その前年浅間山が大噴火してその火山灰が空中高く舞いあがったため、太陽は黄色いお盆に見えたそうだ。この年、江戸は大飢饉で餓死者があとをたたなかつた。今年、有珠山が大噴火をおこしたのと涼しい夏が重ったので、また大凶作かとゾツとしたが暑さがもどり安心。

(富田英雄)

長雨のあとの残暑、本号原稿も各層から抱負あり、反省ありの身辺雑記、趣味の紀行等多彩な内容で集まりを見た。不断の忙しさの中から原稿を寄せられた各位のご協力を深く感謝します。これからの年度後半に向け、実りある保育の実現に努力したい。(事務局 小泉)